

ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

盛り付けたり、1口大にしてきゅうりで巻いたり工夫すれば、おもてなしの1品になります。また、味付けはひかえめなので離乳食にもなります。

◆ニンジンや型で抜いて、ブロッコリーは房だけでなく、茎も型で抜いて飾りましょう。その他にも、ゆで卵や、えび、ハム、チーズ、トマトなど、彩りよく飾りましょう。



◎ おもてなしポテトサラダ

■ 材料 (約15コ分)

ジャガイモ	350g
牛乳	50ml
マヨネーズ	大さじ2
A 砂糖	小さじ1/2
粉チーズ	大さじ1
塩・こしょう	少々
トッピング用 (お好みで)	
ニンジン・ブロッコリー	
トマト・卵・えび	
ハム・チーズなど	

■ 作り方

- ①ジャガイモをゆでて湯を捨て、水分をとばしてからつぶす。
- ②①にAを加えて混ぜ、大皿に盛り付ける。(お好みで丸くドーム状やドーナツ状に)
- ③ニンジンやえび、ゆで卵など、お好みでトッピングを用意し、彩りよく盛り付ける。



1コ分の 栄養価

エネルギー	33kcal	脂質	1.5g
たんぱく質	0.7g	鉄	0.1mg
カルシウム	10.0mg	塩分	0.1g

問い合わせ先 大豊町食生活改善推進協議会
(住民課健康づくり班内)

交通安全ニュース

本山署交通課 アドバイザー 上池 ☎0887-76-0110
香美署交通課 アドバイザー 坂本 ☎0887-52-0110

安全な通学路へ

歩道がなく、路肩が狭い通学路の安全対策として、昨年11月に施行されました。



杉 > 駅前から役場前



大田口 > 薬師橋前

▲高須、大田口には道路外側線側に「グリーンライン表示」



大田口 > 薬師橋前

◀東土居は、学校下道路に「スクールゾーン」と表示。豊永橋には外側線を施行しました。

何のため？
緑のライン



危ない!「斜め横断」!!

たとえ家の近くの慣れた道でも、斜めに横断するのは危険です。道路を斜めに横断すると、それだけ道路上にいる時間も距離も長くなり、事故の危険性も高くなります。

また、年齢を重ねると、足下ばかりに視線が行き、周囲の状況判断も鈍くなってきます。

近くに横断歩道や、信号機がある場合はそこを横断し、無い場合は、左右の安全確認をしまっすぐに横断するようにしましょう。

反射剤も活用しましょう!

香美署管内連絡便

お知らせ

戸手野トンネルの中央線を、リブ式区画線にしました。

居眠り防止の為、センターラインを踏むと音が出る凹凸の線になっています。



目的

ドライバーに歩行者への思いやり運転を視覚的に呼びかけ、歩行者へも注意を促すことで、事故のない道路を目指すものです。

教育委員会 だより



◆ 大豊町立小中学校作文・詩集 ◆

『おおとよの子』をご存じですか?

『おおとよの子』は、今年、第46号が発刊される長い歴史をもった、大豊町の小学校・中学校の児童・生徒の作文・詩集です。内容も、豊かで大豊の子ども達の日々の生活や出来事・思いや考えが綴られています。生活綴方の父といわれる大豊町出身の小砂丘忠義も日常の生活をありのままに書くことで、自分を見つめることの大切さを「自己という個の発見」と言っています。

今回は、今年の『おおとよの子』に掲載される大杉小学校一年生の、ながのとあさんの作品を紹介します。妹が生まれたうれしさ、お兄さんになったほこらしさを自分の言葉で表現したほほえましい作品です。

【大杉小学校 一年 ながのとあさんの作品】 るなが生まれたよ

「おぎやあ、おぎやあ。」
とないて、おかあさんから、るなが生まれました。
ちやいろのでっかいびょういんで、三月五日のよるに生まれました。ぼくとおにいちゃんかねていたら、よるおそく、おとうさんがびょういんから、かえってききました。
つぎの日、びょういんへあいについたら、
「おぎやあ、おぎやあ。」
といっぱいないて、なみだがいっぱい出ていました。
めちや、めちや小さかったです。
ぜったいおんなの子やおもっていたら、やつぱり、おんなの子でした。
あかちゃんか、ほしい、ほしいとねがったら、るなが生まれたので、うれしかったです。
おかあさんは、おちちをあげたり、うんちをかえたり、おしっこをかえたりして、そだてています。
あかいぶつぶつが、からだぜんたいに出てびょうきになったときには、あかあさんがくすりあげていました。そのとき、るなは、おちちもあまりのまないし、げん気もありませんでした。ぼくは、とてもしんぱいでした。
いまのるなは、そだってそだって、大きくなっています。つかまりだちもできるようになりました。かぼちややにんじんをつぶしたのをたべたり、こつぶをもって、じぶんで水をのんだりします。おもちゃもなめます。
ぼくは、学校からかえると、るなとまい日あそんでいます。るなをこそばしたり、いないいないばあをすると、るなは、わらいながら、じぶんのてを口にもっていききます。
ぼくは、るなのおおが大好きです。
るなが生まれて、ぼくは、おにいちゃんになりました。
るなは、ほんとうにかわいいです。

第21回まんが甲子園作品展を開催

平成24年12月4日～平成25年1月18日の間、大豊町農工センター2階ロビーにおいて、「第21回まんが甲子園」の作品展を開催しました。

「まんが甲子園」は本選大会(平成24年8月4日～5日)が高知市文化プラザかるぼーとで開催され、全国から予選審査を通過した30校が集結。熱戦を繰り広げた高校生の発想やアイデアが詰まった作品をパネル化したもの17点を展示しました。

来場した大人や子どもたちは「すごいね～、面白いね～」と、レベルの高い高校ペン児たちの汗と涙の結晶である作品に見入っていました。

